



学校だより
大綱

横浜市立大綱小学校
電話 542-0027
FAX 541-3646

令和5年度 9月号

創立 150 周年の大綱小学校

校長 高橋 亨

長い夏休みが終わりました。コロナ感染症が第5類感染症となって初めての夏休みでしたが、記録的な猛暑に加え、台風7号をはじめとする暴風雨の被害が多発し、水の事故も多かったと感じました。一方、先日の慶應高校の甲子園優勝は、横浜を、港北区を、元気してくれました（大倉山で私も虹を見ました）。そして、私にとっては各町会の盆踊りが実施されたことがとても大きなことでした。地域に集い、盆踊りを楽しみ踊る子どもたちを初めて見て、大倉山のまちの素敵さを改めて感じました。

さて、大綱小には誕生年が2つあります。今年は、明治8年の篠原学舎を起源とする創立150周年です。明治33年の大綱高等小学校を起源とすると、開校123周年となります。令和2年度には、開校120周年をお祝いしました。

これまで、150周年の記念事業として、まずビオトープを再生しました。夏休み前に比べ草木も伸び、様子がだいぶ変わってきました。まちの学習では、港北区役所をはじめ大倉山エルム通り商店街、大倉山レモンロード商店街の皆様にもご協力いただき、進めています。調べたまちの様子はカルタにして楽しむ予定です。

150周年のマスコットは昨年度に募集し、現4年生の山元颯さんのデザインに決まりました。それを地元のデザイナーの柴崎久美子さんにお願いし、次のマークができました。大きなマグロ（大ツナ）を今後、色々などころで見かけることと思います。

山元颯さんの原画



150周年マーク



また、秋の運動会では、120周年記念であるソーラン節の長半纏（6年生）に加え、3年生のエイサーで使う「パーランクー」を、150周年記念品としてお披露目できると思います。そして、12月9日（土）の150周年の会では、全校で大綱小の誕生をお祝いしたいと思います。紅白饅頭はお持ち帰りです。

大人の会である式典は、児童下校後に体育館で開催します。短い時間ですが、卒業生である漆原区長様をはじめ、地域の方々やPTA役員、希望の保護者の皆様と共に祝したいと考えております。

今年は、「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉も当てはまらないかもしれません。まだまだ続く猛暑の中で、子どもたちが安全で健康に過ごせるよう配慮しながら、様々な学習活動を進めてまいります。皆様もどうぞご自愛ください。今月もよろしくお願いたします。